



2022.2.27 堅信式

断食を思いいつ

主任司祭フィラデルフィ・パヴオール

皆さん、四旬節には「断食」という言葉をよく使います。断食について聖書の中にも書かれています。現代の私たちにとって、断食の意味は何でしょうか。断食は、自分を苦しめることではなく、悔い改めの道を歩む方法です。イエス・キリストご自身も四十日間断食をし「人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つひとつの言葉で生きる」とおっしゃるのです。断食は、心に必要な「糧」です！

もちろん、食べ物が十分あることは幸せですが、何でも食べられる、足りないことがほとんど何もない現代社会は、内的な虚しさを体験している社会となつていっているのではないかと思います。節制を覚えた人はだれでも、神様のみ手からいただいたものに感謝し、食べ物、健康、平和などが当たり前ではないとよく理解し、体も、心も強められます。さらに、節制を覚えて実行することによって、神の救いの技の神秘をよりよく理解することになり、我が主イエス・キリストに寄り添って生きます。カトリック教会では特に、悔い改めの日として決められた灰の水曜日と聖金曜日に「大齋」という断食となっていますが、他の日でも、特に毎週金曜日に「小齋」という断食をする習慣があります。断食は飲食、特に肉や好きなもの、アルコールなどを節制して実践しますが、神様を信じる心を祈り求めます。断食をただしく理解し、また大きな助けとして、新しい実を結ぶことができますように！

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
 第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(小聖堂)
 火曜日 午後7時
 金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時（午後4時、聖体礼拝）
 日曜日 午前8時・9時30分・11時・午後6時
 Sunday Mass in English 9:30 am
 (in the Marian Hall)
 ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

祝 聖信

いぬとついでにうさぎもーい

マリア・ヨセフ・アウグスティヌス
西田 悠哉
ソフィア・バラ 大島 仁美
ルカ 山本 遥
ヨアキ 鈴木 啓司
アンナ 鈴木 順子
アンナ 渡嘉敷きよら

2022年2月27日9時30分開祭
司教ミサ 聖信式

松浦悟郎司教様 説教要約

人間というのは、体をもつて感じます。見たり聞いたり触ったりすることで、いろいろなことを感じるのです。誰かが私のことを大切に思ってくれたというその気持ち、見える形でしか伝わりません。そのため、何かプレゼントやお花を持ってきてくれた時に、この人は私のことを思ってくれていたのだということが伝わりません。その見えるもの、この印は秘跡というものです。

イエス様は最後の晩餐の時に、「わたしは復活してあなた方とずっと一緒にいる」と約束してくださいました。しかし、「ずっと

一緒にいるよ」と言っても、私たち、「どこに神様いるのですか」と、私たちには見えないです。だから、イエス様は一生懸命考え、最後の晩餐で食卓を囲むとき、パンと葡萄酒をもって、「これがわたしですよ」と示してくださいました。パンと葡萄酒は見ることで、触れることができます。それだけでなく、食べ物なので、私はそれを食べ、私の中に入り、その食べ物私はもう分けられず、一つになります。その見える印を通して、「わたしはあなたと一緒にいる」のです。そして、その食べ物私たちの命を生かすように、「わたしは本当の命をあなたに満たす」のです。見える印であらわしてくださいました。そのように、7つの秘跡は全部そういうことです。

ところが、もしかして、私たちの多くは秘跡の意味を半分しか捉えてないかもしれません。大事なところが抜けていることがあります。何かというと、秘跡は恵みだと信じて「秘跡を受けたい。」「ああ、ご聖体いただいたら恵みがある。」とか、病気の時は、「病者の秘跡を受けたい。苦しみを乗り越えられるかもしれない。」といったことは、確かにそれはその通りです。しかし、そのことよりもっと大事なことは、秘跡を通して、キリストと出会うということです。キリストと出会うことが一番の恵みなのです。例えば、私は赦しの秘跡を受ける。本当に悪かったと思うこと、ごめんなさいと思うこと、教会に行き司祭に告白し、聞こえる言葉でもつて赦されます。「わたしは、父と子と聖霊のみ名によつて、あなたの罪を赦します。」と司祭が言った時に本当に私の罪は赦されません。ところが、その時に赦された心が軽くなっただけだとしたら、秘跡の重要な意味はありません。もちろん、赦されるのです。もっと重要なことはその私の赦しのために、イエス様が十字架にまでつけられて、命を捨てて、私を赦してくれた。」というそのイエス様に出会うことです。あの聖木曜日を思い出し、汚れた私たちであっても、その足元に跪いて、私の足をイエス様は洗うのです。私の上に上がった、神様赦してくださいということはなくて、パツと気がついたら、主は私の足元に跪いて「わたしはあなたを赦すために来て、そのために十字架にまでいった」と言っています。私の足元で私の罪を赦してください。そのイエス様に出会うのです。そのイエス様と出会わないで、何か汚れたものが、綺麗なものになるという感覚で終わるなら、秘跡の重要な意味が薄れてしまいます。病人になって、司祭に秘跡を授けてもらいます。しかし、聖書の中にある、限りなく病を持つ人に苦しむ人に憐れみを示し、あらゆる予定を変えてでも駆け寄ってくださいました。あのイエス様が床の上にいる私の所に駆け寄ってきて手を握り、「わたしはそばにいますよ」と。痛みがなくならないかもしれない。でも、「そばにいますよ」とイエス様は秘跡を通してわたしに語りかけて、そのイエス様と出会うのです。秘跡の全てはイエス様と出会うということ。これが一つの重要な意味です。

もう一つの重要な意味は、秘跡には必ず派遣があります。イエス様は私と出会いました。「ああ、よかった、イエス様と出会えた。」そして、イエス様、「さあ立ち上がって一緒に行きなさい。わたしが歩む道をあなたも一緒に歩んでください。」と誘って、「わがやうに歩んでください。」と誘って立ち上がって、その道を歩むことが派遣なのです。赦しの秘跡を受けた時、赦されたから何

かパッと消えたただけではありませう祈りながら秘跡を受ける時、自分を受けける秘跡は、そういう人たちの派遣になるのです。だから私は、病者の秘跡を授ける時、いつも次の言葉を加えます。どうか、あなたを通して、この病人で、病の道を向き合っておられるすべての方にどうぞ力をくださいという事で、「あなたを通して」という言葉をつけ加えます。そういう意味で秘跡には派遣があります。7つの秘跡の中で、堅信は神様との出会い、すべて派遣に向かっていているのだよということをおわわしている秘跡です。

だから、今日、秘跡を受けて堅信を受けられる方は、いろいろな神様との恵みや出会いや御言葉を通して力づけられた私たちは、さあ行きましょう。立ち上がっていきましよう。赦せない自分を赦していただくことによって赦せるように歩みます。「愛せない自分を赦して下さることによって愛せるようになりたいです」と、その道を歩むのです。堅信を受けたら、洗礼を受けたらと人生が変わるのではないか、と思いきや、人生が変わるのであるのです。人生が変わらなすが、何が変わり、何がかわらないですか。私の弱さ、性格、私の生活や毎日の仕事、育児や家事など、何ひとつ変わりません。私が突然、意志が強くなってガラッと変わるようなことではないでしょう。しかし、大きく変わることがあるのです。「私は何のために人生を生きていますか」という方向性を明確にして、その意味で毎日の同じ仕事、同じ弱さを抱えたままでもその道を歩むのです。クリスマスの際、一つの出来事の中に東方から三人の占星学者が来ますね。彼らは、イエス様のところに行っているはずが、途中でヘロデの所に行っています。この世の権力と力の象徴である王のところに行きます。でもそこではなかった

がって赦しへの道、和解への道を歩む、その時、秘跡を通して大きな力をくださいます。病者の秘跡の時、大きな手術をして、死と向き合わないといけない、その時に秘跡を受けます。どうやって立ち上がって派遣されますか。自分の背後に同じように、多くの病人の方がある、死と向き合いその中で不安の中にいる人たちもいるのです。秘跡を受ける人はどうぞ、「私を通して私が受ける秘跡が多くの人々に大きな力を与えてください。その人たちが病を乗り越えられるよう、死と向き合うことができるよう、どうぞお助けください。あなたがいることを知らせてください」と受けてください。そ



「入祭と回心」のお話

典礼委員長 新内飛鳥

皆さん、すでにご存じのように次の待降節からミサの式次第の文言が変わります。そこで、前々回から言葉が変わっても変わらない本質の部分でミサの解説をお話しています。

ミサは大きく分けると「開祭」「ことばの典礼」「感謝の典礼」「交わりの儀」「閉祭」に分かることができます。

更に「開祭」を構成しているのは、「入祭の歌と入堂行列」「入祭のあいさつ」「回心」「あわれみの賛歌」「栄光の賛歌」「集会祈願」です。※現在の典礼です。

今回は表題にもありますように「入祭と回心」についてお話しします。感染症予防の対策に取り組んでいる南山教会の現在の状況で「入祭の歌」が歌われることがあります。それが、そうではない日常を意識して南山教会の動作を含めた流れをまとめると次の通りです。

振鈴を合図に会衆は起立します。入祭の歌が歌われる中、十字架を奉じた侍者を先頭に司祭団が入堂します。脇通路または中央通路を通り内陣に進み入ります。祭壇正面に司式司祭を中央に整理し一礼

します。大きなミサや特に荘厳にと我等のミサ」に記載がありま奉げるミサではここで献香をすることがあります。侍者は決められた奉仕者席に進み、司祭は祭壇に接吻をもって表敬します。そして司祭は司祭席へ移動します。入祭の歌が終わると司式司祭の呼びかけで入祭の挨拶をします。司祭は一同を回心へ招きます。相応しくミサを祝う前に心を改めるように導きます。回心の祈りには3つの形式があります。一番ポピュラーなもの「全能の神と、兄弟の皆さんに告白します。……」司祭

「全能の神が私たちをあわれみ……」というものです。ついで、南山教会ではあまり使われませんが近隣の修道院のミサなどで見られますが「打ち砕かれた心を見やすために遣わされた主よ、あわれみたまえ。」「主よ、あわれみたまえ。」「罪びとを招くために来られたキリスト、あわれみたまえ。」「キリスト、あわれみたまえ。」「父の右にあって私たちが

のためにとりなしてくださる主よ、あわれみたまえ。」の形です。でもこれは回心の祈り曰（第3形）と呼ばれます。じゃ、第2形は？ 実際に使われているミサに遭遇したことはないで非常にレアですが以前紹介した「キリスト

と我等のミサ」に記載があります。回心の祈り口↓司祭「神よ」会衆「罪深いわたしたちをあわれみ、いつくしみを示し、救いをお与えください。」司祭「全能の神が私たちをあわれみ……」というものです。

開祭はことばの典礼に先立って準備、導入、開始の性格を持っています。これらの儀式的目的は、一つに集まった信者が一致することであり、神の言葉を正しく聞き、感謝の祭儀を相応しく執行するために自らを整えることにあります。会衆は、開祭の初めに行われる行列によって司祭を迎えます。これはキリストを頭として頂く私たちが、兄弟姉妹としての信仰と喜びを表現するものです。司祭はキリストのシンボルである祭壇に表敬します。これは宗教的尊敬の行為であると同時にキリストに対する私たちの心からの愛をも示しています。入祭の歌が終わると入祭のあいさつをしますが司祭と会衆は十字架のしるしを伴います。このあいさつは「主の現存」

の初めに心の清めを思い起こします。そして自分の罪を認めながら告白の祈りをします。





2022.3.6 十字架の道行き



2022.3.6 志願式

第8回運営委員会

3月13日

司祭団より

皆様、常日ごろより色々なご協力をいただき、ありがとうございます。

復活祭に向けて、引き続きよろしくおねがいいたします。

報告・連絡事項

1. コロナウイルス感染症対策について

オミクロン株のまん延に伴い換気の適正化の為、CO2濃度に基づき換気を強化しています。「内陣両サイド+聖堂正面」の換気にて「暖房無し・無人」にて約500ppmですが、「暖房あり・無人」で約1100ppm、「暖房あり・有人(約80名)」で1500ppm以上になります。暖房の影響を鑑み、基準値を1500ppm以下設定しそれ以上になる場合は、聖堂後部両側面扉を開け換気を強化しています。ミサに与られる皆様には各自の防寒をお願いしています。

2. ナザレ館建築の進捗状況について

・2月より定例総合会議を実施しています。旧カトリック会館の解体は、建物自体がほぼ終わりました。

これから廃材の搬出とナザレ館新設のために、土地の改良に向けて動いていきます。名古屋市が管轄している側溝のフタの修理と再舗装を待つて外構工事を行います。マリア館の擁壁まで名古屋市の土地という事で決定し測量は行いません。中庭のガス栓は閉止し今後中庭では食品の調理提供がほぼ不可能であるためバザーを含めガスを使用しない考えのもと建設致しますので、ガスの使用はマリア館のみとなります。

水道栓に不具合があり交換しました。ガス栓水道栓については予算外の費用を要します。

・美杉の森見学会について

まだ募集人数に余裕がありますので、期間を延ばします。詳細については別途掲示板に掲示いたします。

もりずむという、NPO法人が確保している森より伐採された木材を、加工する現場を見学出来る貴重な企画です。

3. 運営委員の人選について

今年度中(3月)に新任の方に連絡を行う必要があります。運営委員会の会議中に、変更がある委員については回覧された用紙に記入されました。

4. その他

① 2021年度活動報告書記載の

お願い
② 行事予定表について、変更がある場合は回覧する用紙にご記入ください。

③ 南山教会聖堂でのコンサート開催を希望する声が多くあり、22年度に開催のあり方について協議をします。

◎ 審議・相談事項

1. シノドス質問票について

3月28日の期限にて募集しております。運営委員会においても、以下の質問について意見を出し合い、共有の場とすることができました。

質問4. これから共に歩む教会になるために何が大切でどうすれば良いと思いますか?

教会の中に共に歩むための力になる良いものがありますか?

2. 聖週間・復活祭ミサについて

聖週間・復活の主日・神のいつくしみの主日の典礼では、聖歌隊席からマイクを通して典礼に相應しい曲を歌うこととなりました。

昨年同様完全予約制にて、参加希望を募り抽選を行います。

先日の役員会にて神父様より少しでも多くの方が復活前夜祭ミサに与れるようにしたいとのご意向を受け検討し、「聖週間のコロナ対策要綱案」を作成いたしました。

た。運営委員会にて審議

され、一部昨年と違う対応について4月の運営委員会までに修正し、再度審議します。

3. ①次期運営委員長・②営繕委員長の人選について

①運営委員長は森さんに継続いただくことで賛成多数の意見となり、承諾されました。

②営繕委員長は「教会の設備の保全」を担っており、故障などの際には速やかに対応する必要があります。

それに加えナザレ館建築に際し信者への説明・業者への対応などを行って頂いており、教会にとつて大な役割を担っています。現委員長である丸尾さんはこの役割を十二分に担っていただいておりますが、任期が今期にて終了いたしますので、来季の新委員長を決める必要があります。

ナザレ館の完成までは丸尾さんに継続いただき、後任についてはパウロ神父様、丸尾さんにて来季検討いただきます。

4. 小教区宣教司牧会規約案について

・運営委員会にて組織図の確認がされ、賛成多数で承諾されました。

5. その他

・3月26日に障害者の黙想会が開

催されます。

・ウクライナへの義援金は、カリタスを通じて募金してほしいとの内容で、カリタス福祉委員会で決まりました。南山教会でも四旬節の各主日に献金箱を置きますので皆様ご協力をお願いいたします。

◎各会報告

1. 宣司評議員

①第3会宣教司牧評議会

日時…2022年3月6日(日)
14時〜 場所…布池文化センター
3階コンコルディアホール

南山教会よりパウロ神父様、浜口さん、茨木さんが出席しました。

・名古屋教区100周年行事
2022年2月18日の名古屋教区設立100周年にあたり、各ブロックごとの巡礼モデルコースづくりを企画しました。

②新成人を祝う教区新年の集い
日時…2022年1月16日(日)
14時〜 場所…布池教会

ミサ参加者80名 新成人参加者10名 リモート参加者5名
南山教会からのミサ奉仕者…浜口さん、神戸さん、山口さん、國枝さん、川西さん、竹本さん

ティーパーティーは行わず、ミサのみ行われました。

2. オルガン管理委員会

①2月19日に今年度のオルガン管

理委員会を開催

・2021年1〜12月のパイプオルガン使用件数は619件でした。(2020年は377件)

コロナ禍での主日ミサ回数が増加や葬儀や行事も大聖堂使用で件数が増加しました。

・換気のため窓や扉が開放され、オルガン周囲も外気の影響を受けることとなりました。

湿気対策では扇風機持続運転の早期開始、オルガン扉の作成によるオルガン室の入口開放を行い、乗り切ることができました。

・昨年夏にドイツの大手部品メーカーがコロナ禍で廃業したため、オルガン部品の調達が安定せず、今年度は部品の購入を行いませんでした。

・来年度、新しくオルガニストが1名ご奉仕に加わります。オルガン管理委員会内規に基づき、承認されました。

3. 典礼委員会

・3月19、20日 四旬節の黙想会と共同回式を実施 指導司祭…ライチャーニ、ヤコブ師(SVD)
・4月10日(日) 受難の主日、枝の祝福と行列があります。

・13日(水) 聖香油ミサ(カテドラル)※参加制限に關しましては、各自お調べください。

・14日(木) 19時 聖木曜日

「主の晩餐」のミサ

・15日(金) 19時 聖金曜日
「主の受難」の典礼
・16時(土) 19時 聖土曜日
「聖なる復活徹夜祭」

4. 納骨堂管理委員会

・2021年度納骨堂管理委員会を2022年2月26日(土)に開催しました。

①カトリック南山教会納骨堂管理・運営規定の改廃を行いました。

②2022年度納骨堂追悼ミサは、コロナの状況を見て検討します。

・納骨堂前の花壇の整備作業を現在パウロ神父様が始められています。2〜3週間くらいでリニューアルされますので、楽しみにお待ちしております。

・2月の納骨堂契約数は、共同納骨壇2件です。

5. 要約筆記者の会

・1月16日(日) 新成人を祝う教区新年の集い(ミサ)参加。(会場…布池教会)

・3月要約筆記付きミサは26日(土)から12日(土)に変更させていただきます。

26日(土) 名古屋教区障害者連絡会主催の障害者のための四旬節黙想会に参加予定。(会場…南山教会)

・要約筆記用に中古パソコンの寄付をいただきました。

6. バザー委員会

・ヨセフ会内で増子さんから3班伊藤雅之さんに引き継がれる予定です。

・コロナ禍の為、21年度のバザーは中止となったため、報告事項はありません。

次回 4月3日

大橋神父様を偲んで

伴 八郎神父

大橋嘉男師（89歳）は、1月26日（水）にかわな病院から聖霊病院へ転院しましたが、1月28日（金）15時48分に帰天されました。1月30日（日）18時より南山教会マリア館において神言会ハウスの院長クチツキ師の司式により通夜式が行われ、1月31日（月）11時より南山教会大聖堂において名古屋教区長の松浦悟郎司教の司式により葬儀ミサが献げられ告別式が行われました。以上が、管区ニュースに掲載された大橋神父様の訃報記事であります。葬儀ミサではマイク・リンストロム神父様が感銘深い説教をされました。マイク神父様と大橋神父様の出会いは、大橋神父様が、名古屋の聖アーノルド神学院院長、自分が指導司祭であ

った。当時は、南山教会の近くに小神学校があり、多くの小神学生が司祭を目指して共同生活をしていました。大橋神父様が小神学校院長の時は、1984年から1990年でしたが、私が1984年の修練期の時、多治見修道院で7人の修練士と共に外で作業していた時、丁度、大橋神父様を通りかかり「頑張りなさい」という言葉と共にこずかいを一人一人の修練士にくださったことを思い出し、私に1992年に叙階してから秋田教会に赴任した頃、大橋神父様は、日本管区会計を担当されておられた関係で秋田教会に来られたことがありました。その時、自分は、新潟の長岡教会で洗礼を受け、社会人として働いた経験があり、その後、1960年、28歳の時に初誓願をたて神言会に入会し、叙階は1965年、33歳の時であったことを話されました。そして、自分の出身の長岡について幕末の長岡藩の小林虎次郎による『米百俵の精神』すなわち教育による人づくりの逸話をされました。大橋神父様の経歴を見ると多くは、南山、聖霊の教育分野の働きでした。1972年から1984年、長崎南山中等学校校長、1993年から2022年南山短期大学学長、2022年から20

08年、瀬戸聖霊中高校長、を歴任されました。大橋神父様の宣教精神の中には『米百俵の精神』があったと私は思います。私が秋田から南山に来てお会いした時は病氣と闘われるお姿がありました。にこやかな笑顔で少し震える手で「久しぶり、元気でしたか」と握手してくださいました。メモリアルカードの大橋神父様が選ばれた聖句を引用します。すべてのものは、神から出て、神によって保たれ、神に向かつているのです。栄光が神に永遠にありますように、アメン。

（ロマ11:36）

ナザレ館建設工事



聖ヨセフに生涯を捧げた
『聖アンドレ修道士』

彼は十二人の兄弟姉妹とともに、お金も教育もなく孤児としてのみじめさを自ら味わい、生まれつき身体も虚弱でした。つまり、神への強い信頼を除けば、彼にはすべてが不足していません。

救い主と非常に近い関係にあり、貧しい流浪の経験者として勤労者であった聖ヨセフのご生涯に、彼が親近感をもっていたのも別に不思議なことではありません。

彼は使徒職の成功にもかかわらず無理解とあざけりを耐え忍ばねばなりません。しかしそれでも、素朴さと陽気さを失うことはありませんでした。

彼は聖堂で、病人の代理者として、彼らに教えた祈りを聖ヨセフに向かって長い間自ら熱心に祈りました。

祈りの力に対する彼の信頼が、神により頼むことなく問題を解決しようとする現代人への最も貴重ななるしの一つと言えるのではないのでしょうか。

教皇ヨハネパウロ二世

(1982年5月23日)

信者の消息

受洗

おめでとうございます

ヨセフ NGUYEN MAI NGUYEN
テレジア DUONG MY LINH
ペトロ NGUYEN THANH LONG

転出

いつまでもお元気で

マリア 高木 酉子 (岐阜教会)

結婚

♡ お幸せに ♡

2/27 LUU CONG THUONG □
テレジア DUONG MY LINH

帰天

神の栄光にあずかれますように

2/9 トマス 秋元 昭二 (94歳)
2/17 ヨハネ 高橋 明 (86歳)
2/18 マリア 田村 啓子 (75歳)
2/21 マリア Sr.テレジア 牧山 サツヨ (97歳)
2/25 マリア・マグダレナ 松井 恒子 (74歳)
3/5 ルチア Sr.イルマ 木全 一美 (84歳)



2022年3月・4月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
3月	聖ヨセフの月 2(水)灰の水曜日 (大齋・小齋) 6(日)四旬節第一主日 19(土)聖ヨセフ 25(金)神のお告げ	2(水)灰の水曜日ミサ (7:00、10:00、19:00) 6(日)洗礼志願式 19(土)、20(日) 共同回心式	4(金)マリア会例会(懇談会) 5(土)典礼委員会 13(日)運営委員会 19(土)子ども部屋 20(日)ヨセフ会班長会・教会週 辺清掃 20(日)教会学校卒業式・終業式 26(土)要約筆記付きミサ 27(日)中高生会卒業式・終業式	2(水)~四旬節愛の献 金(四旬節中) 6(日)城東ブロック会議 18(土)レジオマリエ 名古屋クリア 中止 21(月)司祭・修道者 金銀祝の祝い 21(月)司教座聖堂献 堂記念日
4月	17(日)復活の主日 24(日)神のいつくしみの 主日		1(金)マリア会例会(懇談会) 2(土)典礼委員会 3(日)運営委員会 10(日)会学校始業式・初聖 体説明会 10(日)中高生会始業式	16(土)レジオマリエ 名古屋クリア